

授業科目 医動物学

【担当教員名】 関川 弘雄、渡部 久実		対象学年	4	対象学科	臨床	
		開講時期	後期	必修選択	必修	
		単位数	2	時間数	30	
【ディプロマポリシーとの関連性】						
知識・理解		思考・判断		関心・意欲	態度	技能・表現
◎		○		○		
【概要・一般目標：G10】 人の体に害を及ぼす動物について、その生態を理解する。						
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 寄生虫を分類できる。 2. 寄生虫の自然史と人間の関係について概説できる。 3. 寄生虫によって引き起こされる健康被害について概説できる。 4. 寄生虫検査の手技について概説できる。 5. ダニや蚊などの衛生昆虫が及ぼす健康被害について概説できる。						
回数	授業計画・学習の主題				SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	医動物学総論 1				1-3	講義
2	医動物学総論 2				1-3	講義
3	医動物学総論 3				1-3	講義
4	原虫類 1				1-3	講義
5	原虫類 2				1-3	講義
6	原虫類 3				1-3	講義
7	線虫類 1				1-3	講義
8	線虫類 2				1-3	講義
9	線虫類 3				1-3	講義
10	吸虫類 1				1-3	講義
11	吸虫類 2				1-3	講義
12	吸虫類 3				1-3	講義
13	条虫類 1				4	講義
14	条虫類 2				4	講義
15	衛生動物				4	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)		医動物学	吉田幸雄、有菌直樹	南山堂	2013・5,700 円＋税	
参考書						
その他の資料						
【評価方法】 ・小テスト ・定期試験			【履修上の留意点】 寄生虫症は今尚、国際的に多くの地域で風土病として、健康被害を及ぼしています。 日本だけでなく、国際的な視野に立って講義を進めてゆきます。			